

## 今年度の自治会長は 高橋 實さん

### 就任の挨拶 高橋 實

この度、自治会長を務めることになりました高橋實と申します。初めに今年1月1日に発生しました「能登半島地震」にて被災されました方々にお見舞い申し上げます。余震の発生や自宅に帰ることが出来ない方、避難所生活を強いられている方もおられております。どうか希望を失わず今後も頑張っていたきたいと思います。

さて、私は青柳町に住み始めて59年となり、前回の東京オリンピックが開催された年です。当時は、東武バスの車庫（現ニトリ）でその前を聖火リレーが17号線を白煙を上げて通過していったことを思い出します。

私が自治会に関わりを持ったのは、当時体育協会（現スポーツ協会）が休止していたところ再度立ち上がった時でした。それから25年が経過し、町内運動会やどんど焼き等の行事に参加しております。南橋地区スポーツ協会においては青柳町で初めての会長を務め、その後前橋市のスポーツ推進委員となり南橋地区で行われる「南橋地区運動会」「グランドゴルフ大会」「ドッチビー大会」などの運営に係わっており、昨年おかげさまで20年表彰をいただくことができました。周りで支えていただいた皆様のおかげだと思います。

コロナも5類に移行しましたがいまだ終息に至っておらず、後遺症に苦しんでおられる方もおられるようです。皆様も注意していただきたいと思います。

他の町ではたくさんの行事が行われ始め、少しずつ普段の生活に戻りつつあるように感じられます。青柳町としてもコロナ前までの自治会活動に戻していければと思います。

今年度の新役員として副会長に八木孝博さん、成澤昭夫さんを迎え、事務の石井明子さんと共に、組長及びこども育成会・スポーツ協会等各団体と連携して自治会業務を行えるよう、各種団体様並びに青柳町住民の皆様のご理解とご協力を頂きますようよろしくお願いします。



自治会長 高橋 實さん



副会長 八木 孝博さん



副会長 成澤 昭夫さん

### 退任の挨拶 前会長 高木 広道

自治会長退任にあたり一言ごあいさつ申し上げます。昨年は新型コロナによる感染者数が徐々に減少して5月の連休明けに5類感染症に移行し、感染症対策は個人の判断となりました。このような状況のもと、夏の祇園祭りは子供たちの参加が少なく山車の巡行はできませんでしたが、郷土芸能保存会の指導を受けた子供たちが公民館のステージで鉦や太鼓の練習の成果を発表いたしました。秋の運動会は多くの町内の皆様の観覧のもと非常に暑い最中ではありましたが、大きな事故やケガの発生もなく無事終了することができました。文化祭は、これまで3回中止となった影響で活動を縮小・休止した団体があったため当初どの程度作品が集まるのか懸念されましたが、関係者の協力により相応の出展があって盛会裏に終了することができました。祇園祭りは子供たちの参加が少ないこと、運動会は暑い時期に行うこと、文化祭は出展数が少ないこと、にどのように対応していくのか、行事の有りようをめぐって模索が続きます。また、公民館で毎週行われる各種のクラブ活動や毎月実施される有価物回収、いきいきサロン、年1回のバス旅行、粗大ごみ収集、どんど焼き等は例年通り実施することができました。行事の実施にあたってお世話になりました関係団体の皆様に厚く御礼申し上げます。

新年度は高橋實会長、八木孝博副会長、成澤昭夫副会長の3名の方々に自治会役員を引き受けて頂くこととなりました。町内の皆様のご支援ご協力をお願いいたします。最後になりますが青柳町の益々の発展と町内の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ退任のあいさつとさせていただきます。



前会長 高木 広道さん



### 令和5年度青柳町自治会定例総会

定例総会が3月10日（日）青柳町公民館大広間に於いて代議員155名（内委任状93名）が出席、森田光夫氏を議長に選出し開催されました。議事は令和5年度事業・会計（仮決算）報告、令和6年度事業計画・予算案が審議され、原案通り可決承認され、新役員が選出されました。

- I 令和6年度事業計画（別項「主な年間行事」をご覧ください）
- II 令和6年度予算

#### 主な支出項目（単位千円）

	令和5年度	令和6年度
総務費	3,750	3,850
助成金	1,770	1,810
負担金	1,230	1,230
事業費	3,205	3,205
総支出額	16,915	17,125

自治会長	高橋 實	6組組長	岡田 滋
副会長	八木 孝博	7組組長	内山 修一
副会長	成澤 昭夫（新任）	8組組長	都丸 則行
1組組長	井上 智康	9組組長	石坂 隆志
2組組長	庭山 秋男		
3組組長	関口 勇	監事	堤 喜美男
4組組長	平石 俊和	監事	都丸 庄次
5組組長	伊井 秀一	監事	吉川 梨絵（新任）



## 令和6年度各種団体役員名簿

氏子総代	森田 光夫	青樹クラブ会長	石川 栄一	防犯委員(代表)	小野澤真喜男	保健推進員(代表)	萩原 ひろ江
〃	高木 広道	青樹クラブ副会長	石川 明	〃	山岸 一允	〃	田村 紀代子
〃	石坂 和夫	スポーツ協会支部長	牟田 智明	〃	内山 博	〃	中嶋 和子
〃	都丸 正博	スポーツ推進員	高橋 實	〃	川田 康夫	〃	茂串 恵美
民生児童委員(代表)	白井 正克	小学生子育て会会長	岩田 梨紗	〃	黒岩 準一	〃	渡邊 由紀子
〃	黒田 静枝	〃 (会計)	片貝 みのり	〃	小池 明	郷土芸能保存会長	橘 未松
〃	黒澤 富志枝	〃 (会計)	小西 裕子	〃	竹内 謙二	防火責任者	小野澤真喜男
〃	湊 廣子	中学生子育て会会長	佐藤 みゆき	〃	笠原 始郎	生活安全推進委員(代表)	都丸 正博
〃	関口 敏子	青少年育成推進員	岡田 勉	〃	長岡 武	〃	鈴木 孝司
生涯学習奨励員	宗 義彦	〃	南雲 道夫	交通指導員	内山 和夫	〃	森田 光夫
農事支部長	大谷 秀樹	〃	粕川 知洋				

### 小学校育成会会長挨拶 岩田 梨紗

令和6年度の育成会会長を務めさせていただきます岩田です。新型コロナウイルス感染の減少、5類への引き下げにより昨年度は多くの行事が開催できました。町内の皆様のご理解とご支援をいただき深く感謝しております。本年度も引き続き感染防止に留意しながら自治会や町内の各団体の皆様と行事を開催予定ですので、ご参加いただけますようお願い致します。育成会の会長は初めてで、ご迷惑をおかけするかと思いますが、新役員一同、力を合わせて頑張りますのでご協力よろしくお願い致します。

### 町内の環境美化にご協力を 一斉清掃4月7日(日) 午前8時～ 粗大ごみ収集は4月14日(日) 午前9時～11時

町内一斉清掃を毎年4月の第2日曜日に行っていました。今年度は粗大ゴミの収集が4月14日(日)に決まりましたので、4月7日(日)に実施します。ご協力をお願いします。

町内一斉清掃は年に1度のこと、1戸から1名出て自宅周辺の道や溝をきれいにしましょう。溝から出た汚泥は乾かないと搬出できませんので通行の邪魔にならない場所に置いて、その場所を組長さんを通じて自治会にご連絡ください。

後日、市の委託を受けた業者さんが片付けてくれます。

粗大ごみは、今年度は4月14日(日) 午前9時～11時と決まりました。回覧版で申し込まれた方は、規則を守り時間内に搬出してください。

### ～ 子ども達を交通事故から守ろう ～

4月は新学期が始まります。青柳町でも40名の1年生が大きな夢と希望を抱いて小学校に入学します。朝夕の交通量の多い道路を新しいランドセルを背に歩いて通学します。

日頃より、町内の青樹クラブやボランティアの皆様、育成会の父兄の皆様の温かい目で見守っていただいております。おかげさまで子供たちも安全安心の通学ができています。新学期は特に注意して事故に遭わないようご指導をよろしくお願い致します。



### 雀神社春の例大祭 4月28日(日)

今年も4月28日(日)に地域の平穏、子供たちの無事な成長、農作物の豊穡を祈願して、育成会の子ども達、郷土芸能保存会の皆様による祇園囃子を奉納します。

氏子総代を中心に、祭り当番の皆様、郷土芸能保存会、子供育成会の皆様に大変お世話になりますが、よろしくお願い致します。子供達には無料で綿菓子を差し上げます。その他焼きまんじゅうも販売されます。多くの皆様の参拝をお待ちしております。

町内の皆様には組長、班長を通じて祭りの協賛金をお願いしています。伝統行事の継承と地域の里山を守ることと併せてご理解ご協力をお願いいたします。

### 【 令和6年度主な年間行事 】 ( 4月～9月 )

- 4月 7日(日) 町内一斉清掃
- 11日(木) いきいきサロン
- 14日(日) 粗大ごみ収集
- 28日(日) 雀神社春季祭典
- 5月 9日(木) いきいきサロン
- 6月 13日(木) いきいきサロン
- 7月 11日(木) いきいきサロン
- 28日(日) 八坂神社祭典
- 8月 3日(土)～4日(日) 祇園祭
- 9月 8日(日) 町内運動会
- 12日(木) いきいきサロン
- 21日(土) 南橘地区のびゆく子供の集い

### 本年度町内文化祭作品出品のご案内

11月16・17日に青柳町町内文化祭を予定しております。皆様からの出品募集をいたしますので、出品希望の方は文化祭に向けての準備をお願いいたします。

### 編集後記

令和6年辰年は、1月1日の能登半島を襲った地震、続けさまに羽田の飛行機事故、九州小倉の火災と大変な幕開けとなりました。特に能登半島地震は悲惨なものでした。いまだに避難所生活を送っている方が多く、劣悪な環境の中、肩を寄せ合い生活をしている様子をテレビで見ると、涙がこぼれます。一日でも早い復興を願い、私たちにできる支援を続けたいと思います。

心だけ若くあれよと麦青し 義彦